

別記第1号様式

○旅館業法の許可を受け、道内で旅館・ホテル営業及び簡易宿所営業を営む方、並びに住宅宿泊事業法の届出をして道内で住宅宿泊事業を営む方が対象になります。

○本補助金の申請・受給は1施設ごとに行ってください。

1 申請者（企業・個人事業者）概要

所在地	〒 ※法人は登記住所、個人は本人確認書類の住所を記入してください。										
申請者名	フリガナ										
	法人名又は屋号										
	選 択	<input type="checkbox"/> 法人	法人番号								
		<input type="checkbox"/> 個人事業者	生年月日								
	旅館業法の許可番号										
	住宅宿泊事業の届出番号										
	代表者役職										
	フリガナ										
代表者氏名		姓				名					

担当者氏名			メールアドレス		
連絡先	固定電話		携帯電話		
通知書送付先	〒 ※所在地と別住所に送付希望の場合のみ記入をしてください。				

2 事業の内容

申請施設	フリガナ				
	施設名				
申請施設住所	〒				
業種	<input type="checkbox"/> 〈旅館・ホテル〉 <input type="checkbox"/> 〈簡易宿所〉 <input type="checkbox"/> 〈民泊〉				
事業概要	<input type="checkbox"/> 〈システム改修〉 <input type="checkbox"/> 〈新たなシステムの構築〉 <input type="checkbox"/> 〈ハードウェア購入〉 <input type="checkbox"/> 〈ソフトウェア購入〉				
	(補助事業等の内容)				
	(補助事業により見込まれる効果)				

3 補助金の交付申請額の算出根拠および補助事業に要する経費の配分

経費区分	内 容				補助対象経費 (税抜き)	
システム改修・ 構築・修正	システム名または 事業者名				①	
	事業スケジュール					
	事業内容					
	宿泊施設情報 ※複数施設で同じ システムを使用し ている場合は、各 施設の情報を記入	①	施設名称			/
			所在地			
②		施設名称				
		所在地				
③	施設名称					
	所在地					
ハードウェア購入	購入機器				②	
	納品予定日					
ソフトウェア購入	購入ソフトウェア				③	
	取得予定日					
補助対象経費合計 (①+②+③)					A 円	
補助金 (道費補助) 申請額 ※千円未満切捨 ※上限50万円					A × 1 / 2 以内 円	

※補助対象経費には、消費税や支払いに係る振込手数料を含まないこと。
 ※必要に応じ行を追加し、記載しきれない場合は複数枚の提出も可能とする。

4 経費の配分調書

単位：円

区分	補助事業等に 要する経費	負担区分					備考
		道費補助 (申請)額	自 己 負担額	道費補助 金以外の 補助金等 の額	寄付金	その他	
北海道宿 泊税シス テム整備 費補助金							

5 事業予算書

収入の部

区分	金額	備考

支出の部

区分	金額	備考

上記のとおり議決されていることを証明します。

令和 年 月 日

申請者

住 所

事業者名

代 表 者



6 その他

市町村が実施する市町村宿泊税に係るシステム整備費補助事業等において、委託先等が北海道宿泊税システム整備費補助金と同一の事業者となる場合は、当該申請の添付書類等の情報を活用することがあることを承諾します。